

平成 23 年 10 月 3 日

各 位

会社名 株式会社 A C K グループ  
代表者名 代表取締役社長 廣 谷 彰 彦  
( J A S D A Q ・ コード番号 2 4 9 8 )  
問合せ先 取 締 役 平 山 光 信  
経営管理本部長  
TEL 0 3 - 6 3 1 1 - 6 6 4 1

## 業務提携の覚書締結に関するお知らせ

株式会社ACKグループ（以下「当社」という。）及び株式会社オリエンタルコンサルタンツ（連結子会社）と、パシフィックコンサルタンツグループ株式会社（持株会社）は、今後成長が期待される国内外の民間市場、主として海外の民間市場でのコンサルティング業務等に関して業務提携を実現するために、提携の覚書を締結いたしましたので、以下のとおりお知らせいたします。

### 記

#### 1. 背景と目的

我国の新成長戦略による「パッケージ型インフラ海外展開」は、鉄道、水ビジネス等の分野で継続的に推進されるとともに、再生エネルギーやスマートグリッド・スマートコミュニティ等の環境ビジネスが強化される見込みです。この「パッケージ型」におきましては、従前の設計・施工に留まらず運営維持管理まで一体的にサービスを行うことが求められており、事業の実施方法もPPP等の官民連携へと展開することも期待されています。

このような環境下において、ACKグループ（株式会社オリエンタルコンサルタンツを含むグループ会社）とパシフィックコンサルタンツグループ（パシフィックコンサルタンツ株式会社を含むグループ会社）は、両グループの持つ経営資源、ノウハウを最大限に活用し、今後の成長の見込める国内外の民間市場、主として海外の民間市場での両グループの発展に寄与することを目的に、相互に協力を行うことについて覚書を締結いたしました。

#### 2. 覚書の概要

- ① 民間企業（国や地方公共団体が出資又は経営する企業以外の企業をいう。）を対象とした各種コンサルティング業務や、民間企業が実施する事業の運営又は参画（非コンサルティング事業）
- ② 協力の方法は、共同出資会社の設立や両グループ会社間の共同企業体（JV）形成などにより行う。
- ③ 共同出資会社は、来春を目途に設立すべく、両グループで準備会を設けて協議を進める。
- ④ 海外事業に関する協力関係についても、今後継続して協議を進める。

### 3. 相手先の概要

#### 【パシフィックコンサルタンツグループ株式会社】

- ① 商 号 パシフィックコンサルタンツグループ株式会社
- ② 本店所在地 東京都多摩市関戸一丁目7番地5
- ③ 代 表 者 長谷川 伸一
- ④ 事 業 内 容 建設コンサルタント事業、地質調査事業、測量事業、建築設計事業等
- ⑤ 資本金の額 820 百万円
- ⑥ 設立年月日 2000 年（平成 12 年）2 月 9 日
- ⑦ 事業年度の末日 9 月 30 日
- ⑧ 損 益 売 上 高 956 百万円  
(平成 22 年 9 月期) 営 業 利 益 562 百万円  
経 常 利 益 601 百万円  
当期純利益 433 百万円
- ⑨ 主 要 株 主 ピーシーアイジー持株会 12.5%（平成 22 年 9 月 30 日現在）  
\*持株比率は、発行済株式の総数から自己株式を控除して計算しております。
- ⑩ 当社との関係 取引上の関係及び人的・資本関係はありません。

### 4. 日 程

- 取締役会決議 平成 23 年 9 月 15 日
- 覚書締結 平成 23 年 10 月 1 日
- 本契約締結 未 定

### 5. 今後の見通し

現状において本提携による当社業績への影響は未定であります。

今後、具体的な取組みを検討する過程において、当社の業績に重要な影響を及ぼすことが明らかになった場合は、速やかにお知らせいたします。

以 上